

GMB35C-ER /

- ◆ 中・小断面向け エレクター付吹付機
- ◆ コンパクトな車体を実現
- ◆ 小断面に特化した吹付ロボット FSC800 搭載

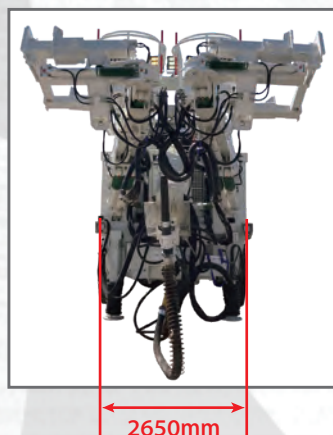
『この一台で吹付から支保工建込まで』



■ 特徴

コンパクトな車体に必要機器を集約

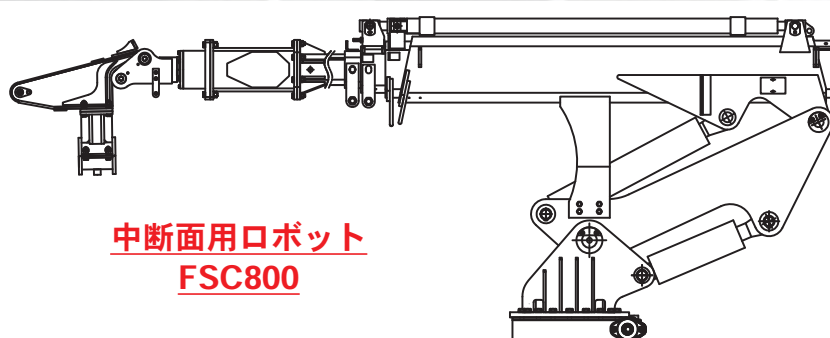
車体幅 2650mm。吹付配管類は車体幅に内蔵し、坑内での離合作業を安全かつスムーズに行うことができます。



75kW、37kW コンプレッサを搭載しており、北越工業社製と Mattei 社製で選択可能です。コンクリートポンプはシンテック社製と Putzmeister 社製で選択可能です。またクリアショット仕様や液体急結剤仕様への変更も可能です。ご要望が御座いましたらご相談ください。

小断面に特化した吹付ロボット

移動時はコンパクトに格納でき、全長を抑える事が可能です。またアームスライドは約 4000mm と広範囲の吹付に対応しています。



機動力に優れたベースマシン

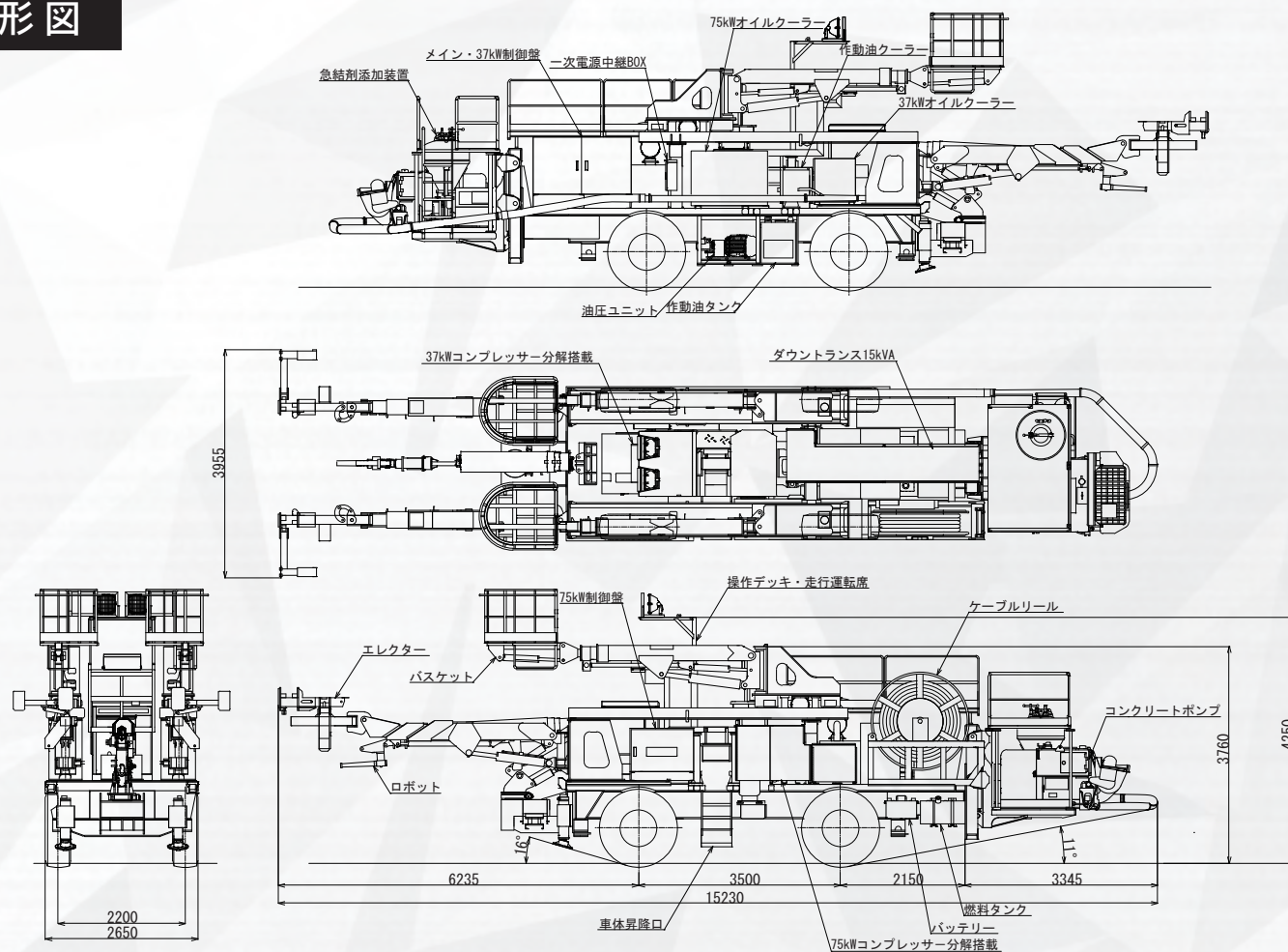
ホイール式採用により走行時の振動による各部への影響を回避します。操舵方式は 3 モードステアリング（前輪・4WS、カ二）で小回りが効くだけでなく、位置決めが容易に行えます。



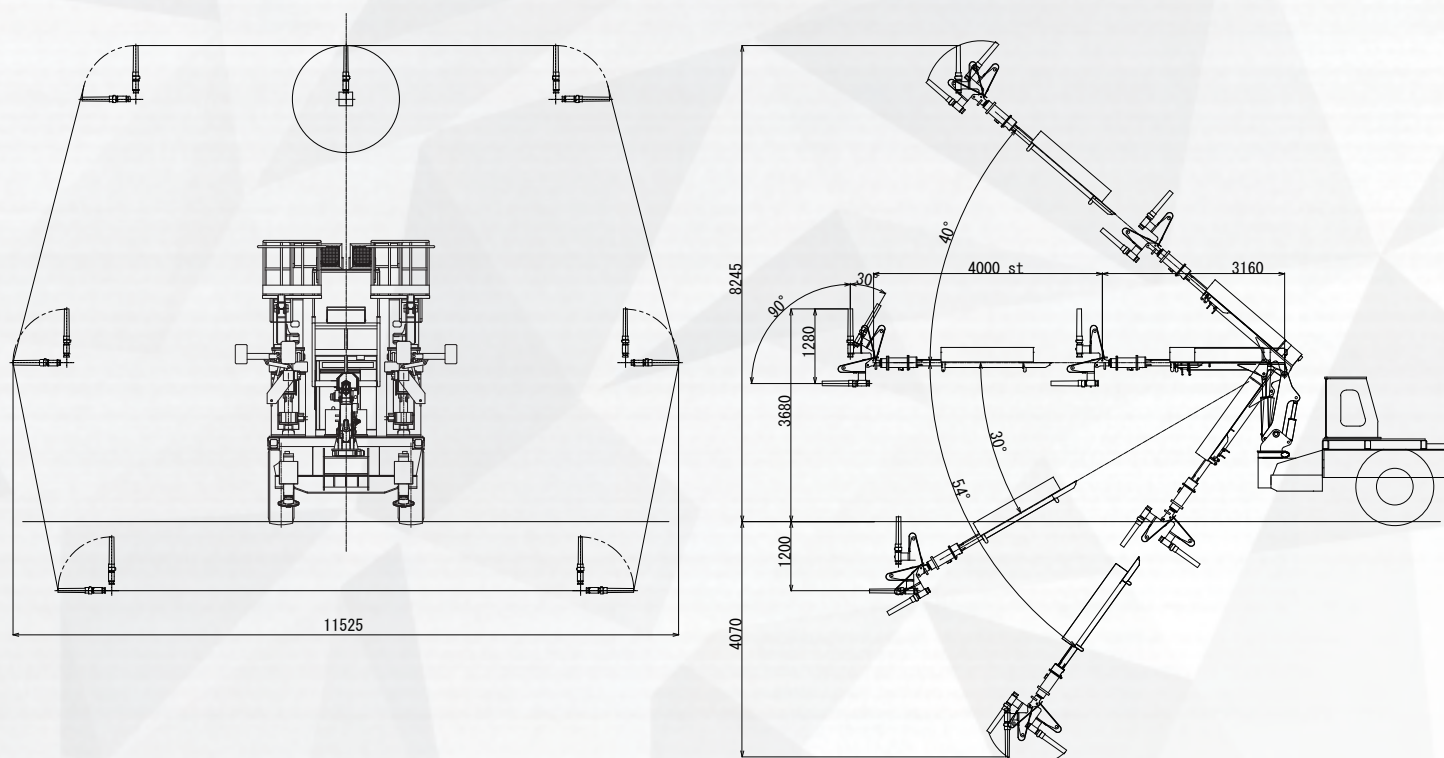
ベースマシンには国交省指定第 3 次基準値排出ガス対策型エンジン **C6.6 ACERT** を搭載しています。全輪駆動にてスピーディーかつパワフルな走行性能を発揮します。



外形図

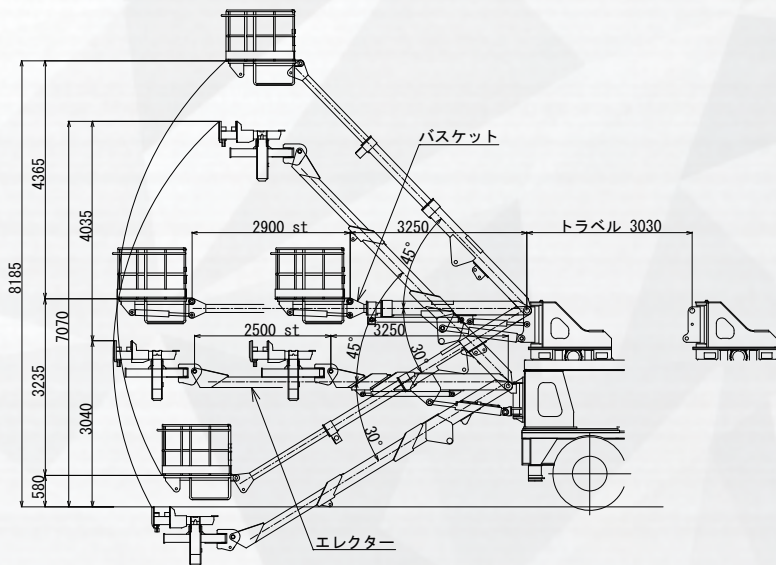
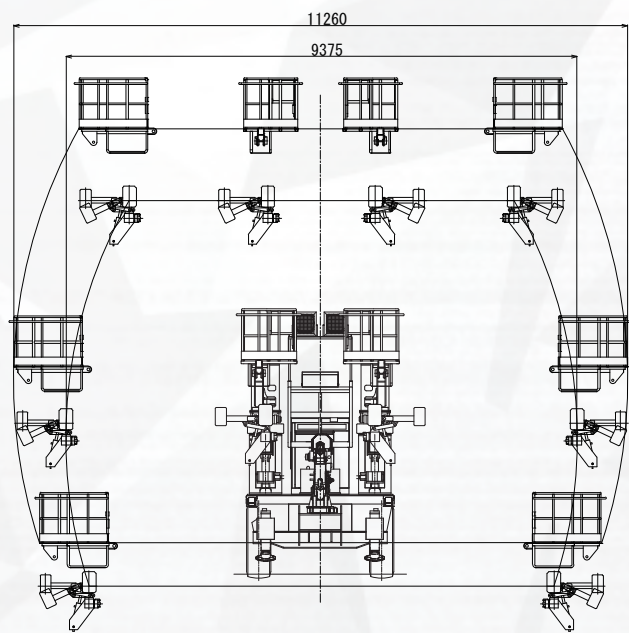


吹付ロボット作動範囲



仕様図面

エレクター・バスケット作動範囲



諸元表

本体

型式	GMB35C		
名称	GMB35C-ER I		
全長	15,230mm		
全幅	2,650mm		
全高	4,250mm		
運転整備重量	37,410kg		
ポンプ型式	MKW30SM(SYMTEC)	BSA703-E(Putzmeister)	
		標準	高圧
理論吐出量	30/35m³/h	31/37m³/h	21/25m³/h
理論吐出圧力	4.09Mpa	4.1Mpa	6.2Mpa
走行速度	max15km/h		
登坂能力	15.8%(9.0°)		
電源ケーブル仕様	3PNCT 150mm²×3,22mm²×1-100m		
エンジン型式	CAT C7-IPSJ		
エンジン定格出力	168kW/2,200min⁻¹		
総電力	165.9kW		

吹付ロボット

アームスイング角	外45° - 内45°
アームリフト角	上40° - 下54°
アームエクステンション長	4,000mm
ノズルリフト角	120°
ノズル回転角	360°
最大吹付高さ	9,745mm
最大吹付幅	14,525mm

エレクター

ブームリフト角	上45° - 下30°
ブームスイング角	外45° - 内20°
ブームエクステンション長	2,500mm
ブーム長（最伸時-最縮時）	5,750mm - 3,250mm
ガイドスイング角	外99° - 内38°
ガイド回転角	90°
適用支保工サイズ	H-125~250
最大到達高さ	7,070mm
最大幅	9,375mm
最大把持荷重	1,000kg×2基

バスケット

ブームリフト角	上45° - 下30°
ブームスイング角	外38° - 内26°
ブームエクステンション長	2,900mm
バスケットトラベル長	3,030mm
ブーム長（最伸時-最縮時）	6,150mm - 3,250mm
バスケットリフト角	上30° - 下45°
最大床面到達高さ	8,185mm
最大幅	11,260mm
最大積載荷重	250kg×2基

※ 特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律に基づく特定原動機技術基準および特定特殊自動車技術基準に適合するという確認を経産省、国交省、環境省の三省より受けています。

※ 搭載機器配置等変更となる場合があります。

T&M ニシオティーアンドエム株式会社
Tunnel & Mining 山岳トンネル施工機械、鉱山・砕石機械の総合レンタル企業

(北海道東北支店) TEL : 0133-72-3715 (関西支店) TEL : 072-677-2101
[東北営業所] TEL : 0197-71-2405 (九州支店) TEL : 0982-26-2111
(関東支店) TEL : 0268-62-1426 [福岡営業所] TEL : 092-624-4321
(中部支店) TEL : 0574-24-2555

<https://www.nishio-tm.co.jp> (本社) TEL : 072-677-2137 [代表]

● お問い合わせ先

(2026年9月)